

3.1.5 陸前高田市

(1) 初動体制

地震発生直後、事務所等の被災状況を確認した。その後、津波が水道庁舎に押し寄せ、全員高台へ避難せざるを得なくなった。この津波によって浅井戸水源地（竹駒第1、竹駒第2、長部、矢作）は全壊状態となり使用不能になった。

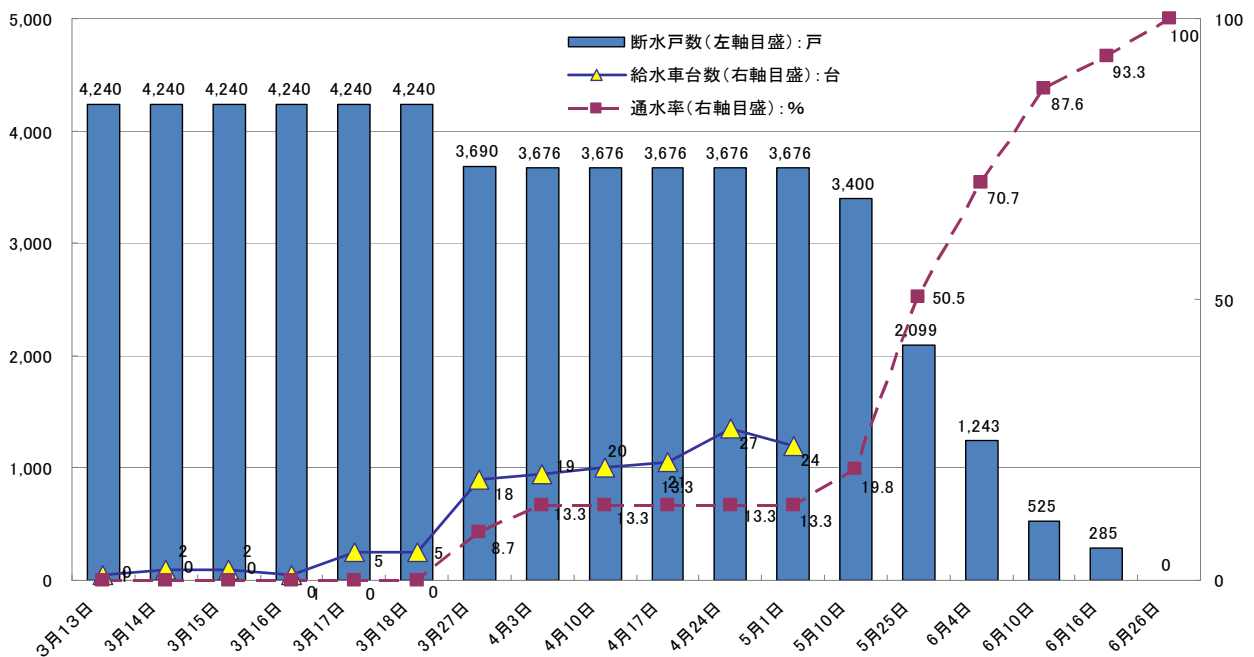
そのため応援を要請し、応急給水活動を実施した。

陸前高田市における初動体制から給水再開までの主な経過を表 3.1.6 及び図 3.1.10 に、給水区域図を図 3.1.11 に示す。

表 3.1.6 陸前高田市における給水再開までの主な経過

月日	主な動き	復旧方針と対応
3月11日	避難	
3月12日	○水道職員7人参集(内嘱託職員1人) ○日水協県支部に給水車の派遣を要請	○上水道、簡易水道とも停電が解除次第施設点検を実施
3月13日	○給水拠点を隣接の住田町に依頼	
3月14日	○避難所給水需要調査	
3月15日		○簡易水道施設点検 (横田、金成、下矢作、生出・二又)
3月16日	○施設調査(上水道、簡易水道)	○上水道水源の再利用は困難 ○簡易水道は復旧可能
3月18日	○生出、二又簡易水道ポンプ稼働	
3月20日	○水源瓦礫撤去自衛隊へ依頼(竹駒第1、竹駒第2、長部、矢作) ○横田簡易水道、金成簡易水道ポンプ運転、配水池へ送水	
3月23日		○簡易水道施設復旧 (横田、金成、下矢作、生出・二又)
3月24日	○竹駒第1水源清掃開始	
3月29日	○下矢作簡易水道通水	
4月2日	○下矢作簡水復旧	○全簡易水道復旧
4月5日	○竹駒第1水源水質検査	○水質基準値超過(塩分)
4月6日	○竹駒第1水源系の対応検討	

4月8日		○竹駒第1水源を再活用し復旧を進める。ただし、気仙川表流水の利用も視野に入れる。
4月25日		○長部水源系の対応を検討 1案：現在の水源敷地内に深井戸を掘り水源とする。 2案：矢作水源から仮設管を設置し長部水源まで延ばす。
4月26日	○竹駒第1水源試運転 (高田配水池まで送水)	
4月27日		○竹駒第2水源系を竹駒第1水源系に統合することに決定 ○長部水源を使用せず、今後矢作水源から配水することに決定
5月10日	○鳴石地区給水開始	
6月26日	○市内全域給水	



※4月17日以降は1週間毎の表示、5月1日以降の給水車台数は省略

図 3.1.10 陸前高田市における復旧経過



図 3.1.11 陸前高田市給水区域図